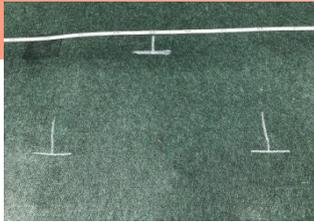


防草シート植栽手順(植え穴テープ仕様)

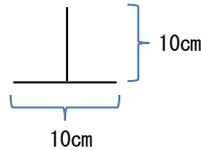
防草・緑化

防草効果を最大限に発揮しつつ、植栽した植物が良好な生育をするには植え方も重要です。



① 位置取り・シート切込み

植栽間隔を考慮し、チョーク等で目印を付け、鋭角なハサミで位置取りした箇所に沿って切り込みを入れてください。目印は長さ10cmを超えないようお願いします。チョークの目印を基準として切り込みを入れてください。



推奨ポット数 シバザクラ：4ポット / m²
タイムロンギガウリス：4ポット / m²



② 植え穴掘り

植え穴の中央部に移植ゴテ等でポット苗が入る大きさの穴を掘ってください。苗の株元が少し埋まる程度が深さの目安です。

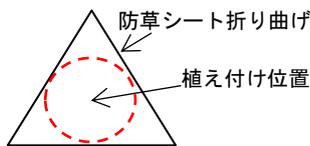
併用する資材がある場合は下記参照。

※緩効性肥料(ウッドエース4号)を入れる場合

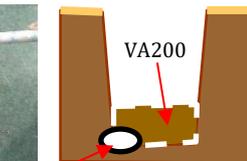
苗1ポットにつき1個使用
苗に触れないよう投入してください。

※客土パックVA-200を入れる場合

φ9cmポット苗1ヶにつき200cc使用。
左図のように投入してください。



VA200



ウッドエース



③ 植え付け

ポイント1 植え付け前に苗を水に浸し、十分に水を与えておくことで活着が良くなります。

ポイント2 ポットの底で根が巻いている場合は、土をもみほぐすと活着が良くなります。

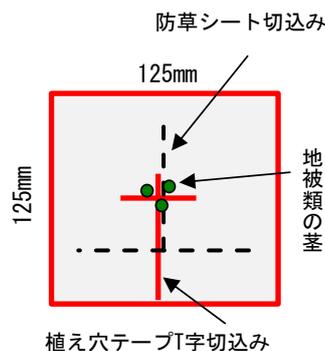
植え穴に挿入し、植え穴とポット苗の土に隙間が開かないよう、しっかりと押さえてください。

※現場の土とポット苗の間に隙間があると、根がしっかりと張ることができず、初期生育不良の原因となります。



④ 植え穴テープ貼付け

1. 植え穴の貼付け部分を清掃して、しっかりと乾燥させてください。
2. 植え穴テープをスリット部分から手で切り離してください。
3. 切込みの入っている奥まで差し込んでください。
切込み部と植え穴テープ切込み位置は反対になるよう設置してください。
4. 離形紙をはがしながら貼り付けてください。



施工上のポイント

- ・後日、貼付けを行う場合は、植栽後1ヶ月以内を目安に行ってください。
- ・株元に隙間が開かないよう、貼り付けてください。
- ・離形紙は徐々にはがしながら貼り付け、テープにシワが入らないよう注意してください。
- ・株元、テープの四隅をしっかりと圧着してください。

⑤ 灌水

植栽箇所全体にまんべんなく灌水してください。晴天が続く場合、夏の日照りが続く場合は、早朝もしくは日暮れ後に灌水を行ってください。

メンテナンス

雑草発生が見られた場合は、都度除去していただきますよう、お願いいたします。

